



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 オーナミ

上場取引所 東

コード番号 9317 URL <http://www.0073.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 正次郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 山本 学

TEL 06-6445-0073

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	7,128	6.7	307	90.5	305	79.4	153	83.2
25年3月期第3四半期	6,679	△13.9	161	△55.0	170	△52.0	83	△49.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 171百万円 (108.8%) 25年3月期第3四半期 82百万円 (△44.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	14.69	—
25年3月期第3四半期	8.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	9,477	4,968	52.1
25年3月期	9,119	4,875	53.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 4,941百万円 25年3月期 4,846百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	8.1	450	43.9	410	26.8	220	37.3	21.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	10,500,000 株	25年3月期	10,500,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	41,483 株	25年3月期	39,805 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	10,459,513 株	25年3月期3Q	10,462,260 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策等により、円高是正や株価上昇が進み企業収益が改善するなど、全体としては緩やかな景気回復となりましたが、円安・原油高に伴う原材料価格の上昇や消費増税に対する不安感など、依然として先行きに不透明感の残る状況となりました。この間、当社グループを取りまく経営環境は、官民需の回復、円安効果により、全般的に持ち直し、特に輸出案件、造船関連は上向きでありましたが、一方で同業者間の競争に加え、高止まりする燃料費の負担も大きく、依然として厳しい状況で推移しました。

このような情勢のもと、昨年4月に受注拡大を目的に、営業に特化した専門部署である「本社営業部」を設置し、新規顧客開拓に向け積極的な営業活動を展開しました。加えて、同じく昨年4月に関西事業部に運輸事業部の業務を統合し、運輸、機工、倉庫、梱包の一貫した物流サービスを提供できる体制を整えました。それぞれの事業においては、海外事業では輸出好調な自動車産業向けプレス機器の輸出梱包、海上輸送の拡大を図り、また、国内事業では倉庫荷役事業を中心に、2棟のテント倉庫及び360t（170t吊り）オールテレーンクレーンを有効活用し、重量物貨物の取扱い拡大を行うなど、顧客ニーズに合わせたサービスの向上に努めてまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の営業収入は71億28百万円と前年同四半期比6.7%の増収となりました。

一方、利益面におきましては、収益率改善に向け全社的にコストダウンに取り組み、自車・社船の活用及び配車・配船の効率化による輸送コストの低減、作業の効率化による業務改善を推進するなど、積極的な企業内努力による利益確保に努めてまいりました結果、経常利益は3億5百万円と前年同四半期比79.4%の増益となりました。また、四半期純利益につきましては、経常利益が増加したことにより、1億53百万円と前年同四半期比83.2%の増益となりました。

営業収入の概況セグメント別にみますと、物流事業につきましては、自動車産業向けプレス機器の輸出梱包や、国内橋梁工事の部材輸送を受注しました結果、その収入は68億66百万円と前年同四半期比6.7%の増収となり、セグメント利益は5億81百万円と前年同四半期比29.9%の増益となりました。

その他につきましては、保険代理店収入や車両等整備作業が増加したことにより、その収入は2億61百万円と前年同四半期比8.3%の増収となり、セグメント利益は68百万円と前年同四半期比12.0%の増益となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億57百万円増加して94億77百万円となりました。流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ74百万円増加して35億70百万円となりました。固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2億83百万円増加して59億6百万円となりました。

流動資産の増加の主な要因は、未収入金が1億9百万円増加したことによるものであります。

固定資産のうち、有形固定資産は前連結会計年度末に比べ2億56百万円増加して55億90百万円となりました。この主な要因は、堺事業所の新倉庫建設に伴う建設仮勘定の増加によるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ3億53百万円増加して30億36百万円となりました。この主な要因は、未払金が2億86百万円増加したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ88百万円減少して14億72百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ93百万円増加して49億68百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末53.1%から52.1%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月9日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	868,171	768,583
受取手形及び売掛金	2,177,410	2,217,613
繰延税金資産	93,030	94,034
その他	369,595	503,397
貸倒引当金	△11,399	△12,645
流動資産合計	3,496,809	3,570,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	795,873	756,792
土地	4,047,092	4,047,092
その他(純額)	490,374	786,143
有形固定資産合計	5,333,340	5,590,028
無形固定資産		
その他	26,459	25,532
無形固定資産合計	26,459	25,532
投資その他の資産		
投資有価証券	195,005	222,879
その他	72,599	72,535
貸倒引当金	△4,455	△4,575
投資その他の資産合計	263,150	290,840
固定資産合計	5,622,950	5,906,401
資産合計	9,119,759	9,477,383

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	685,872	761,335
短期借入金	1,170,000	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	154,842	155,844
未払法人税等	127,327	80,555
賞与引当金	213,610	97,156
役員賞与引当金	13,300	10,350
その他	318,286	631,310
流動負債合計	2,683,237	3,036,550
固定負債		
長期借入金	302,775	224,352
繰延税金負債	238,378	248,365
退職給付引当金	671,027	724,787
役員退職慰労引当金	53,820	53,439
特別修繕引当金	32,280	31,775
その他	262,487	189,332
固定負債合計	1,560,768	1,472,052
負債合計	4,244,006	4,508,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	525,000	525,000
資本剰余金	112,420	112,420
利益剰余金	4,158,796	4,234,050
自己株式	△7,374	△7,739
株主資本合計	4,788,842	4,863,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,245	75,132
為替換算調整勘定	412	2,482
その他の包括利益累計額合計	57,657	77,615
少数株主持分	29,252	27,434
純資産合計	4,875,753	4,968,781
負債純資産合計	9,119,759	9,477,383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業収入	6,679,005	7,128,323
営業原価	5,380,600	5,714,448
営業総利益	1,298,405	1,413,875
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	532,645	510,888
賞与引当金繰入額	69,231	62,847
役員賞与引当金繰入額	9,680	10,350
退職給付費用	51,124	53,761
役員退職慰労引当金繰入額	9,469	10,199
貸倒引当金繰入額	181	1,246
その他	464,678	457,156
販売費及び一般管理費合計	1,137,010	1,106,449
営業利益	161,394	307,425
営業外収益		
受取利息	174	181
受取配当金	4,624	4,135
固定資産売却益	16,836	4,406
為替差益	2,183	7,549
その他	10,144	4,058
営業外収益合計	33,963	20,331
営業外費用		
支払利息	20,823	18,373
その他	4,322	4,084
営業外費用合計	25,145	22,457
経常利益	170,212	305,300
特別損失		
解体撤去費用	—	20,281
税金等調整前四半期純利益	170,212	285,018
法人税等	84,575	133,131
少数株主損益調整前四半期純利益	85,637	151,887
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,756	△1,818
四半期純利益	83,880	153,705

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	85,637	151,887
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,153	17,886
為替換算調整勘定	△1,191	2,070
その他の包括利益合計	△3,345	19,957
四半期包括利益	82,291	171,845
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,534	173,663
少数株主に係る四半期包括利益	1,756	△1,818

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。